

志願者氏名

下記の＜注意事項＞に従い、志願者の活動実績(期間や成果等)を最大3つまで記入してください。

*記入する課外活動や商業系資格の成果は、必ず出願書類の「志望理由書」で記入する成果と同じ内容とすること

1.出願資格 記入欄		
年 月(西暦)	大会・発表会等の名称(主催等含む)	成績・成果等の内容
年 月		
年 月		
年 月		

2. 一次選考の加点要件 記入欄(任意)

■「商業系資格重視型」で出願資格としている資格を有している場合、資格名、級又は得点、取得年月を箇条書きで全て記入してください。

＜注意事項＞

- ① 活動の成果は、ご自身の活動の中で、最も顕著な成果を1つ記入すること。
ただし、活動内容が異なり、かつ顕著な成果としてアピールできるものが複数ある場合は、最大3つまで記入すること。
(例):部活動の正規メンバーとして全国大会で成果がある場合、この成果のみ記入すること(この場合、県大会、下部リーグ・トーナメントなどの成果は不要)。
この成果の他に、各種コンテスト・コンクール、芸術活動などで表彰や優勝している場合は、2つ目の成果として記入すること。
- ② 上記の活動成果(期間や成果等)が証明できる資料の写しを添付すること。
なお、この添付資料は志願者もしくは紹介者(記入者)が用意し、紹介状(厳封)に同封せずに他の出願書類とともに送付すること。
(例):活動成果を証明する資料の写しは、選手名簿及びトーナメント表、ボランティア活動や生徒会活動等の成果がメディアなどで紹介された記事等を提出すること。
(例):「顕著な成果」とは、大会等における受賞・表彰、または活動内容がメディア等に掲載されるなど、実際に得られた功績や成績など。
(部活動以外の活動(ボランティア活動、コンクール、研修・講座、生徒会活動等)も同様で、その活動に参加し得られた功績など)
- ③ 映像資料を提出する場合、出演箇所のチャプター番号や該当箇所が分かる時間を明記した資料を作成し添付すること。
- ④ 紹介状と志望理由書に記入する成果は、内容に相違がないように必ず同じ成果を記入すること。
- ⑤ 出願資格及び一次選考の加点要件に該当しない資格は、選考の対象となりません。
- ⑥ 証明資料の右上に、氏名・資料の発行日付・出所(WebサイトであればURL、新聞や雑誌の場合はその媒体の名称等)を記入すること。
- ⑦ この紹介状は、記入後、厳封のうえ志願者に渡すこと。
- ⑧ 黒色のボールペンで手書きすること。※紹介状のみパソコンで作成可(様式の変更不可)。ただし、記入者の所属、氏名は直筆とします。
- ⑨ 原則、A4サイズ・片面で、ホチキス留めやファイルには綴じずに添付すること。

記入者(直筆) 所属名 _____

職氏名 _____ (印)